



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 IDEC株式会社
コード番号 6652 URL <http://jp.idec.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之
問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略企画本部長 (氏名) 小川 泰幸 TEL 06-6398-2500
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	15,736	△1.4	324	19.3	627	27.1	465	54.7
2025年3月期第1四半期	15,962	△12.2	272	△83.6	494	△75.6	300	△79.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,630百万円 (△50.1%) 2025年3月期第1四半期 3,263百万円 (△41.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	15.77	15.76
2025年3月期第1四半期	10.21	10.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	105,291	63,496	59.8
2025年3月期	107,216	63,810	58.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 62,971百万円 2025年3月期 63,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	65.00	-	65.00	130.00
2026年3月期	-				
2026年3月期(予想)		65.00	-	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,700	2.0	4,750	30.0	5,020	44.4	3,450	93.9	117.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更: 有

新規 ー社 (社名)ー、除外 1社 (社名)APEM, Inc.

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	31,374,485株	2025年3月期	33,224,485株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,862,199株	2025年3月期	3,733,699株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	29,497,111株	2025年3月期1Q	29,448,072株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー: 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結範囲の重要な変更に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(企業結合等関係の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. 補足情報	11
(1) 連結業績概要	11
(2) 製品別売上高	11
(3) 仕向地別売上高	11
(4) 受注実績	12
(5) キャッシュ・フローの状況	12
(6) 設備投資額	12
(7) 減価償却費	12
(8) 研究開発費	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇が継続しているものの、雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の関税政策の影響による景気後退への懸念や、欧州での製造業を中心とした需要低迷の影響、中国における不動産市場の低迷による影響などもあり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、当連結会計年度を1年目とする中期経営計画において、新生IDECとして「顧客中心のビジネス構造への転換」、「グローバルベースでの市場変化への対応力向上」を掲げており、グループ一丸となって持続的な成長を実現するための構造改革を推進しております。

このような状況におきまして、当社グループの国内売上高は、米国の関税政策に起因した市場の先行き不透明感から一部販売への影響はあったものの、流通在庫が正常化してきたこともあり、前年同期に比べ、5億7百万円増収の54億4千4百万円(前年同期比10.3%増)となりました。海外売上高は、アジア・パシフィックにおいて中国における自動車や半導体業界などの需要拡大に加えて、代理店における流通在庫も正常化しつつあり、売上が増加したものの、米州で新設したロジスティクスセンターの立ち上げの遅れの影響、欧州市場での景気低迷や地政学リスクなどによる需要の落ち込みなどにより売上が減少し、前年同期に比べ、7億3千3百万円減収の102億9千1百万円(前年同期比6.7%減)となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は157億3千6百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

利益面においては、減収の影響はあったものの、構造改革の推進による販売費及び一般管理費の減少により、前年同期に比べ、営業利益は5千2百万円増益の3億2千4百万円(前年同期比19.3%増)、経常利益はデリバティブ評価損の減少などにより、1億3千3百万円増益の6億2千7百万円(前年同期比27.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6千4百万円増益の4億6千5百万円(前年同期比54.7%増)となりました。

以上による当第1四半期連結累計期間における業績結果は以下のとおりであります。

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	比較増減	増減率
売上高(百万円)	15,962	15,736	△225	△1.4%
売上総利益(百万円)	6,861	6,643	△217	△3.2%
売上総利益率(%)	43.0	42.2	△0.8	-
営業利益(百万円)	272	324	+52	+19.3%
営業利益率(%)	1.7	2.1	+0.4	-
経常利益(百万円)	494	627	+133	+27.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	300	465	+164	+54.7%

(為替レート)

米ドル平均レート(円)	155.86	144.60	△11.26	-
ユーロ平均レート(円)	167.84	163.81	△4.03	-
人民元平均レート(円)	21.47	19.99	△1.48	-

なお、当第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

【日本】

日本においては、米国の関税政策に起因した市場の先行き不透明感から一部販売影響が出ているものの、流通在庫が正常化してきたこともあり、売上高は前年同期に比べ、1億5千4百万円増収の58億2千8百万円(前年同期比2.7%増)となり、営業利益は1億4百万円(前年同期は営業損失4億5千7百万円)となりました。

【米州】

北米地域では、今期より米国のグループ会社2社を統合し、ロジスティクスセンターを新設しましたが、立ち上げの遅れから出荷に影響がでました。その結果、売上高は前年同期に比べ、5億2千8百万円減収の29億7千7百万円(前年同期比15.1%減)となり、営業損失2億7千7百万円(前年同期は営業利益3億4千1百万円)となりました。なお、ロジスティクスセンターについては、現在安定化しております。

【欧州、中東及びアフリカ(以下、EMEA)】

欧州市場では、景気低迷や地政学リスクの影響などにより主要産業の需要が落ち込み、売上高は現地通貨ベースで前年同期に対し減少し、6億6千7百万円減収の34億2千4百万円(前年同期比16.3%減)となり、営業損失2億8千8百万円(前年同期は営業損失6千2百万円)となりました。

【アジア・パシフィック】

アジア・パシフィック地域においては、中国における自動車や半導体業界などの需要拡大に加えて、代理店における流通在庫も正常化しつつあり、売上高は前年同期に比べ、8億1千5百万円増収の35億5百万円(前年同期比30.3%増)となり、営業利益は前年同期に比べ、5億5千1百万円増益の7億4千8百万円(前年同期比280.0%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間の製品種類別の売上高は次のとおりであります。

なお前連結会計年度において、IDECシステムズ&コントロールズ株式会社の売却等により当第1四半期連結会計期間から「その他」を廃止しております。

【HMI事業】

ファクトリーオートメーション向け産業用スイッチやプログラマブル表示器の流通在庫はほぼ正常化したものの、欧州における景気低迷や地政学リスクの影響などにより、売上高は前年同期に比べ、5億9千4百万円減収の75億5千4百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

※HMI(Human Machine Interface:人と機械が触れ合う環境)の核となる、「制御用操作スイッチ」や「ジョイスティック」、「表示灯」、「プログラマブル表示器」などの製品群です。

【インダストリアルコンポーネンツ事業】

主力市場であるアジア・パシフィックにおいて、特に中国市場における制御用リレーの売上が堅調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ、3億7千1百万円増収の29億5百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

※機械や生産ラインなどを制御・操作するための制御盤の中に組み込み、機械・装置の制御部分の基礎として使用される、「スイッチング電源」や「端子台」、「制御用リレー/ソケット」、「サーキットプロテクタ」などの製品群です。

【オートメーション&センシング事業】

主力製品であるプログラマブルコントローラにおいて、OEM先の在庫調整による新規注文が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、5億6千6百万円減収の15億4百万円(前年同期比27.4%減)となりました。

※産業現場や暮らしのさまざまなシーンにおける機器の自動化に貢献する各種製品、機械・装置の頭脳の役割をする「プログラマブルコントローラ」や、リテールや物流分野などさまざまな分野で活用されている「自動認識機器」などの製品群です。

【安全・防爆事業】

日本、アジア・パシフィックを中心とした、流通在庫はほぼ正常化し、特に中国における安全関連機器の売上が堅調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ、3億9千1百万円増収の27億4千2百万円(前年同期比16.6%増)となりました。

※産業現場の安全を守る「非常停止用押ボタンスイッチ」や「安全スイッチ」、「イネーブル装置」といった「安全関連機器」に加え、石油・化学プラントなど、爆発性のガスが存在する現場での事故を未然に防ぐ「防爆関連機器」などの製品群です。

【システム】

アジア・パシフィックにおいて、半導体製造設備・物流関連設備等の制御盤の売上が増加したことにより、売上高は前年同期に比べ、3億1千5百万円増収の10億2千9百万円(前年同期比44.1%増)となりました。

※顧客ニーズに合わせてIDECの製品をシステム化して提供する「各種システム」、安全関連機器・安全技術を組み合わせる「協働ロボットシステムソリューション」などの製品群です。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末より19億2千5百万円減少し、1,052億9千1百万円となりました。これは主に、棚卸資産が8億5千7百万円増加したものの、現金及び預金が27億8千3百万円減少したことなどによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より16億1千2百万円減少し、417億9千4百万円となりました。これは主に、仕入債務が5億5千1百万円増加したものの、借入金が11億8千9百万円、未払費用が9億3千8百万円減少したことなどによるものです。

純資産の額は、為替換算調整勘定が11億6千3百万円増加したものの、利益剰余金が14億5千1百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末より3億1千3百万円減少し、634億9千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月15日付「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました2026年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,208	16,424
受取手形、売掛金及び契約資産	10,364	10,548
電子記録債権	635	662
商品及び製品	11,226	11,538
仕掛品	1,468	1,666
原材料及び貯蔵品	5,813	6,161
その他	2,834	2,221
貸倒引当金	△71	△33
流動資産合計	51,480	49,189
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,164	13,896
機械装置及び運搬具(純額)	3,134	3,075
工具、器具及び備品(純額)	1,779	1,704
土地	7,340	7,260
リース資産(純額)	164	210
使用権資産(純額)	1,434	1,387
建設仮勘定	432	506
有形固定資産合計	28,451	28,040
無形固定資産		
商標権	2,318	2,375
顧客関連資産	7,231	7,442
ソフトウェア	874	855
ソフトウェア仮勘定	2,016	2,277
のれん	11,212	11,480
その他	995	1,006
無形固定資産合計	24,648	25,436
投資その他の資産		
投資有価証券	605	580
退職給付に係る資産	397	404
繰延税金資産	1,037	1,062
その他	618	599
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	2,636	2,624
固定資産合計	55,736	56,101
資産合計	107,216	105,291

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,784	4,080
電子記録債務	682	937
短期借入金	10,985	10,794
1年内返済予定の長期借入金	3,698	3,669
リース債務	559	516
未払金	1,397	1,452
未払費用	3,381	2,442
未払法人税等	796	331
契約負債	434	498
預り金	184	408
製品保証引当金	45	35
その他	1,711	1,873
流動負債合計	27,662	27,040
固定負債		
長期借入金	9,857	8,888
リース債務	1,125	1,163
繰延税金負債	2,800	2,782
役員退職慰労引当金	31	31
退職給付に係る負債	1,307	1,219
資産除去債務	78	79
その他	544	589
固定負債合計	15,744	14,754
負債合計	43,406	41,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,620	6,237
利益剰余金	39,026	37,574
自己株式	△6,870	△3,426
株主資本合計	51,832	50,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	22
為替換算調整勘定	11,315	12,478
退職給付に係る調整累計額	27	29
その他の包括利益累計額合計	11,364	12,529
新株予約権	612	525
純資産合計	63,810	63,496
負債純資産合計	107,216	105,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	15,962	15,736
売上原価	9,100	9,092
売上総利益	6,861	6,643
販売費及び一般管理費	6,589	6,318
営業利益	272	324
営業外収益		
受取利息及び配当金	35	204
持分法による投資利益	29	40
為替差益	374	66
その他	54	145
営業外収益合計	495	456
営業外費用		
支払利息	41	108
デリバティブ評価損	148	39
その他	82	6
営業外費用合計	273	153
経常利益	494	627
特別利益		
固定資産売却益	3	11
新株予約権戻入益	1	116
特別利益合計	4	128
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産廃棄損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	497	755
法人税、住民税及び事業税	337	389
法人税等調整額	△141	△98
法人税等合計	196	290
四半期純利益	300	465
親会社株主に帰属する四半期純利益	300	465

(四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	300	465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	0
為替換算調整勘定	2,911	1,163
退職給付に係る調整額	18	1
その他の包括利益合計	2,963	1,165
四半期包括利益	3,263	1,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,263	1,630

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更に関する注記)

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったAPEM, Inc. は当社の連結子会社である IDEC CORPORATIONを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、2025年5月23日付で、自己株式1,850,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ3,404百万円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,019百万円	1,007百万円
のれんの償却額	253	247

(企業結合等関係の注記)

(共通支配下の取引等)

連結子会社間の吸収合併

当社は、2025年4月1日に、当社の連結子会社である IDEC CORPORATIONを存続会社とし、同じく連結子会社である APEM, Inc. を消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。

(1) 取引の概要

①結合当事企業の名称及び当該事業の内容

結合企業の名称	IDEC CORPORATION
事業の内容	制御機器の販売
被結合企業の名称	APEM, Inc.
事業の内容	制御機器の開発・製造・販売

②企業結合日

2025年4月1日

③企業結合の法的形式

IDEC CORPORATIONを存続会社とし、APEM, Inc. を消滅会社とする吸収合併

④結合後企業の名称

IDEC CORPORATION

⑤その他取引の概要に関する事項

両社の統合により、北米事業における更なるシナジーを追求することを目的としております。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2024年11月1日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィッ ク	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	5,673	3,506	4,091	2,690	15,962	-	15,962
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	5,673	3,506	4,091	2,690	15,962	-	15,962
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,650	214	545	1,329	3,740	△3,740	-
計	7,323	3,720	4,637	4,020	19,702	△3,740	15,962
セグメント利益又は 損失(△)	△457	341	△62	196	18	253	272

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額253百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィッ ク	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	5,828	2,977	3,424	3,505	15,736	-	15,736
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	5,828	2,977	3,424	3,505	15,736	-	15,736
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,192	103	639	1,605	4,540	△4,540	-
計	8,020	3,081	4,063	5,111	20,277	△4,540	15,736
セグメント利益又は 損失(△)	104	△277	△288	748	286	38	324

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額38百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	前年同期比	通期	前年比	第1四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
売上高	15,962	87.8	67,380	92.7	15,736	98.6	68,700	102.0
営業利益	272	16.4	3,652	58.2	324	119.3	4,750	130.0
経常利益	494	24.4	3,477	50.2	627	127.1	5,020	144.4
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	300	20.5	1,778	40.4	465	154.7	3,450	193.9

(2) 製品別売上高

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	前年同期比	通期	前年比	第1四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
HMI事業	8,149	94.8	31,842	93.8	7,554	92.7	33,000	103.6
インダストリアル コンポーネツ事業	2,533	85.9	11,294	97.1	2,905	114.7	11,500	101.8
オートメーション& センシング事業	2,071	88.5	8,705	87.9	1,504	72.6	8,500	97.6
安全・防爆事業	2,350	75.7	11,045	94.8	2,742	116.6	11,500	104.1
システム	714	78.4	3,479	87.7	1,029	144.1	4,200	120.7
その他	142	50.9	1,013	62.8	-	-	-	-
合計	15,962	87.8	67,380	92.7	15,736	98.6	68,700	102.0

(3) 仕向地別売上高

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	前年同期比	通期	前年比	第1四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
国内売上高	4,937	73.9	24,294	90.3	5,444	110.3	24,800	102.1
海外売上高								
米州	3,572	96.4	14,389	101.6	3,055	85.5	-	-
EMEA	3,977	105.3	14,512	93.1	3,400	85.5	-	-
アジア・ パシフィック	3,474	86.5	14,184	88.3	3,835	110.4	-	-
海外売上高 計	11,025	95.9	43,085	94.1	10,291	93.3	43,900	101.9
合計	15,962	87.8	67,380	92.7	15,736	98.6	68,700	102.0

(4) 受注実績

(単位:百万円、%)

	2025年3月期第1四半期				2026年3月期第1四半期			
	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比
日本	6,551	100.0	7,013	56.9	6,541	99.9	5,985	85.3
米州	3,403	126.9	2,750	71.2	3,557	104.5	3,191	116.0
EMEA	4,136	99.3	8,038	80.8	2,989	72.3	7,086	88.2
アジア・パシフィック	2,907	128.8	3,205	94.5	2,421	83.3	3,269	102.0
合計	16,999	108.6	21,008	71.1	15,510	91.2	19,532	93.0

(5) キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,036	2,704	2,924	1,582	1,795	-	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△347	△735	△5,317	2,302	△857	-	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,309	△941	1,600	△254	△3,072	-	-	-
現金及び現金同等物期末残高	15,957	16,131	16,031	19,194	16,394	-	-	-

(6) 設備投資額

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	前年同期比	通期	前年比	第1四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	854	92.0	10,782	364.2	987	115.6	8,300	77.0

(7) 減価償却費

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	前年同期比	通期	前年比	第1四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,019	107.7	4,091	104.4	1,007	98.8	4,100	100.2

(8) 研究開発費

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	売上比	通期	売上比	第1四半期	売上比	通期予想値	売上比
連結	755	4.7	2,936	4.4	720	4.6	3,200	4.7